

S I D R

(滋賀県感染症情報)

SHIGA Infectious Diseases Report

《月報》
平成 22年 5 月
(第18 ～ 21週)

発行年月日：平成22年(2010年) 6月16日
発行：滋賀県衛生科学センター内
滋賀県感染症情報センター
電話 077-537-7438 FAX 077-537-5548

1) 全数報告の感染症 (一類～五類)

全国の医療機関において、医師が感染症法で定められている一～四類および五類感染症に該当する患者を診断したとき医師は保健所に届出ることになっています。このことを全数報告といいます。また、届出により全国または滋賀県で発生している感染症法で定められた一～四類および五類感染症を把握することができます。

感染症 類型	疾 病 名	平成 22年				平成 21年 ^{*1}	
		1～4月		5月		1～12月	
		滋賀県	全国	滋賀県	全国	滋賀県	全国
一類	エボラ出血熱	0	0	0	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0	0
	痘そう	0	0	0	0	0	0
	南米出血熱	0	0	0	0	0	0
	ペスト	0	0	0	0	0	0
	マールブルグ病	0	0	0	0	0	0
	ラッサ熱	0	0	0	0	0	0
二類	急性灰白髄炎	0	1	0	0	0	0
	結核	83	7,299	17	1,950	256	26,932
	ジフテリア	0	0	0	0	0	0
	重症急性呼吸器症候群	0	0	0	0	0	0
	鳥インフルエンザ (H5N1)	0	0	0	0	0	0
三類	コレラ	0	2	0	2	1	16
	細菌性赤痢	0	53	0	18	0	180
	腸管出血性大腸菌感染症	3	351	0	135	27	3,886
	腸チフス	0	10	0	2	0	29
	パラチフス	0	9	0	1	0	27
四類	E型肝炎	0	22	0	5	1	56
	ウエストナイル熱	0	0	0	0	0	0
	A型肝炎	2	151	1	70	0	115
	エキノコックス症	0	2	0	1	0	26
	黄熱	0	0	0	0	0	0
	オウム病	0	2	0	0	0	21
	オムスク出血熱	0	0	0	0	0	0
	回帰熱	0	0	0	0	0	0
	キャサナル森林病	0	0	0	0	0	0
	Q熱	0	0	0	0	0	2
	狂犬病	0	0	0	0	0	0
	コクシジオイデス症	0	0	0	0	0	2
	サル痘	0	0	0	0	0	0
	腎症候性出血熱	0	0	0	0	0	0
	西部ウマ脳炎	0	0	0	0	0	0
	ダニ媒介脳炎	0	0	0	0	0	0
	炭疽	0	0	0	0	0	0
	つつが虫病	0	37	0	22	0	465
	デング熱	0	41	0	8	0	93
	東部ウマ脳炎	0	0	0	0	0	0
	鳥インフルエンザ	0	0	0	0	0	0
四類	ニパウイルス感染症	0	0	0	0	0	0
	日本紅斑熱	0	9	0	4	0	129
	日本脳炎	0	0	0	0	0	3
	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0	0	0	0
	Bウイルス病	0	0	0	0	0	0
	鼻疽	0	0	0	0	0	0
	ブルセラ症	0	1	0	0	0	2
	ベネズエラウマ脳炎	0	0	0	0	0	0
	ヘンドラウイルス感染症	0	0	0	0	0	0
	発しんチフス	0	0	0	0	0	0
	ボツリヌス症	0	0	0	0	0	0
	マラリア	0	21	0	3	0	56
	野兎病	0	0	0	0	0	0
	ライム病	0	3	0	0	0	9
	リッサウイルス感染症	0	0	0	0	0	0
	リフトバレー熱	0	0	0	0	0	0
	類鼻疽	0	2	0	0	0	0
	レジオネラ症	0	163	0	39	8	712
	レプトスピラ症	0	1	0	0	0	16
	ロッキー山紅斑熱	0	0	0	0	0	0
五類	アメーバ赤痢	3	255	1	53	10	783
	ウイルス性肝炎	0	56	0	22	3	220
	急性脳炎	0	87	0	14	8	526
	クリプトスポリジウム症	0	4	0	0	0	17
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	49	0	5	2	141
	劇症型溶血性 レンサ球 菌感染症	0	45	0	5	2	105
	後天性免疫不全症候群	1	416	0	135	9	1,449
	ジアルジア症	0	27	0	5	0	73
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	3	0	0	0	10
	先天性風疹症候群	0	0	0	0	0	2
	梅毒	4	170	0	41	3	692
	破傷風	0	24	0	8	3	113
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0	0	0	0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	28	0	11	0	116
	風しん	4	32	0	8	2	148
	麻疹	0	168	0	49	7	739
	新型インフルエンザ等感染	-	-	-	-	138	12,639
	新型インフルエンザ (H1N1) (*)	-	-	-	-	138	12,639

*1 感染症発生動向調査事業年報暫定値(国立感染症研究所感染症情報センター)

(*)：集計期間は平成21年7月24日～平成21年8月24日、－：未集計

滋賀県における全数報告感染症の概要 (5月)

<結核> 17名

性別：男性 10名、女性 7名

類型：患者 11名

無症状病原体保有者 6名

病型：肺結核 6名

無症状病原体保有者 6名

その他の結核 5名

<A型肝炎> 男性 33歳

推定感染経路は経口感染で、推定感染地域は日本国内です。

<アメーバ赤痢> 男性 61歳

推定感染経路は不明で、推定感染地域は日本国内です。

2) 定点把握の対象となる五類感染症

感染症発生動向調査事業に係る報告のうち、滋賀県が指定した「指定届出機関」を定点医療機関（定点）といい、その定点から報告される感染症を定点把握対象感染症といいます。また、定点当たり患者数とは、一週間を単位として一カ所の定点から何人の患者が報告されているかを示したものです（患者報告数／定点医療機関数）。例えば、一つの疾患（インフルエンザ等）について、一週間に53カ所の定点から総数53人の報告があれば、定点当たり患者数は1.00となります（疾患により定点数は異なります）。また、疾患によりインフルエンザ定点、小児科定点、眼科定点および基幹定点に分かれています。

5月の概要

<インフルエンザ>

第18～21週（5/3～5/30）における県全体の定点当たり患者数は0.02～0.09で推移し、先月よりさらに減少していました。昨年をのぞく、過去の同時期とほぼ同様の発生状況を示していました。

<小児科定点疾患>

先月より増加した疾患は、咽頭結膜熱（プール熱）、水痘、手足口病、ヘルパンギーナ等で、減少した疾患は、RSウイルス感染症、感染性胃腸炎および突発性発しんです（他の疾患については、疾病別定点当たり患者数のグラフ参照）。手足口病では、県全体としては先月に引き続き例年同時期よりかなり多くなっていました。また、保健所管内別では草津、長浜および高島からの報告が多くなっていました。ヘルパンギーナでは、高島保健所管内からの報告が非常に多くなっていました。

感染症発生動向調査に基づく流行の警報・注意報システムによる警報・注意報発生状況は下記に示すとおりです。

<眼科定点疾患> <基幹定点疾患>

眼科定点疾患である流行性角結膜炎は先月よりさらに増加し、甲賀保健所管内からの報告が多くなっていました。急性出血性結膜炎の報告はありませんでした。また、基幹定点疾患では、細菌性髄膜炎は東近江保健所管内から、マイコプラズマ肺炎は甲賀保健所管内からの報告が多くなっていました。無菌性髄膜炎およびクラミジア肺炎の報告はありませんでした。

感染症発生動向調査に基づく流行の警報・注意報システムによる警報・注意報発生状況（平成22年第18～21週）

疾 患 名	18週 5/3～ 5/9	19週 5/10～ 5/16	20週 5/17～ 5/23	21週 5/24～ 5/30	警報発生基準値		注意報 基準値
					警報開始 基準値	警報終息 基準値	
感染性胃腸炎 保健所・定点当たり患者数（人）			長浜・21.25		20.00	12.00	-
水痘 保健所・定点当たり患者数（人）		甲賀・4.00	草津・4.00	甲賀・7.25	7.00	4.00	4.00
手足口病 保健所・定点当たり患者数（人）			高島・7.50	高島・5.50	5.00	2.00	-
伝染性紅斑（リンゴ病） 保健所・定点当たり患者数（人）			草津・2.33		2.00	1.00	-
ヘルパンギーナ 保健所・定点当たり患者数（人）		高島・9.00	高島・7.50	高島・8.50	6.00	2.00	-
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ） 保健所・定点当たり患者数（人）		東近江・3.80			6.00	2.00	3.00

＊空白部分については、警報および注意報基準値に該当する保健所管内はありませんでした。

- ・水痘では、甲賀保健所管内で第19週に注意報発生基準値を超え、第20週には基準値未満となりましたが、第21週には再び増加し、警報開始基準値を超えました。
- ・手足口病では、第20～21週に高島保健所管内で警報発生基準値を超えました。
- ・ヘルパンギーナでは、第19～21週に高島保健所管内で警報発生基準値を超えました。

◎：警報開始基準値または警報終息基準値を超えています。

△：注意報基準値を超えています。

-：注意報の対象外という意味です。

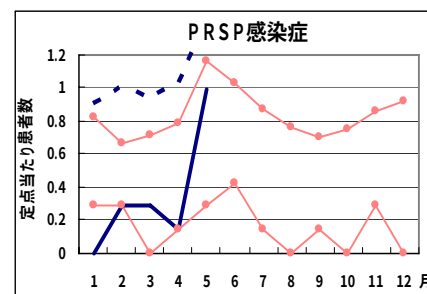
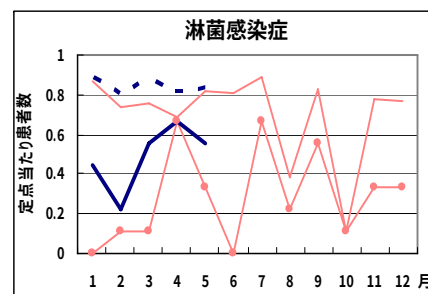
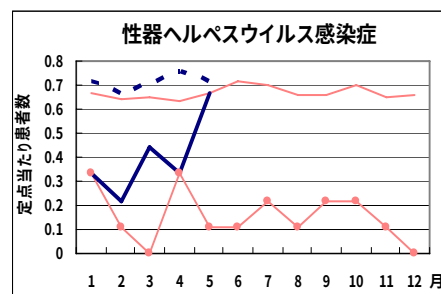
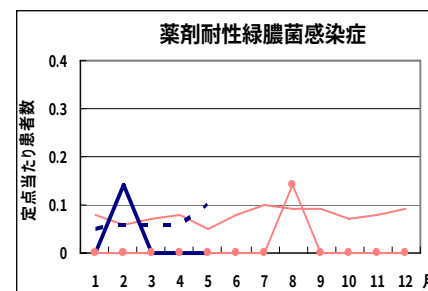
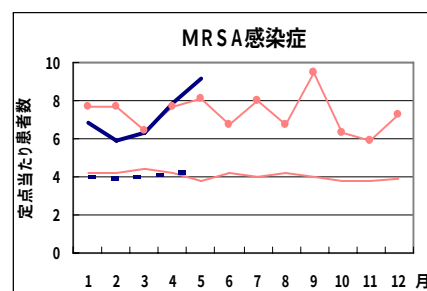
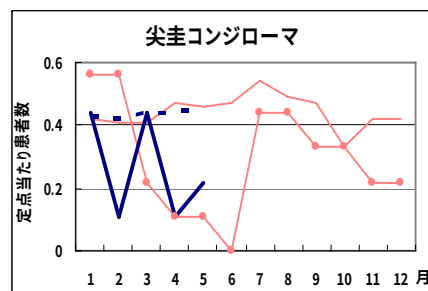
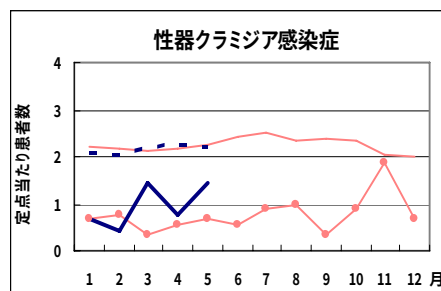
<各定点の対象疾患>

定 点	疾 患 名
インフルエンザ定点	インフルエンザ
小児科定点	RSウイルス感染症、咽頭結膜熱 A群溶レン菌咽頭炎、水痘 感染性胃腸炎、手足口病 伝染性紅斑（リンゴ病）、百日咳 突発性発しん、ヘルパンギーナ 流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）
眼科定点	急性出血性結膜炎 流行性角結膜炎
基幹定点	細菌性髄膜炎、無菌性髄膜炎 マイコプラズマ肺炎 クラミジア肺炎（オウム病を除く）

全国集計などの詳細な集計結果は、国立感染症研究所感染症情報センターのホームページ（<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>）において公表されています。

3) 性感染症定点および基幹定点における疾病別発生状況 (平成 22 年 5 月)

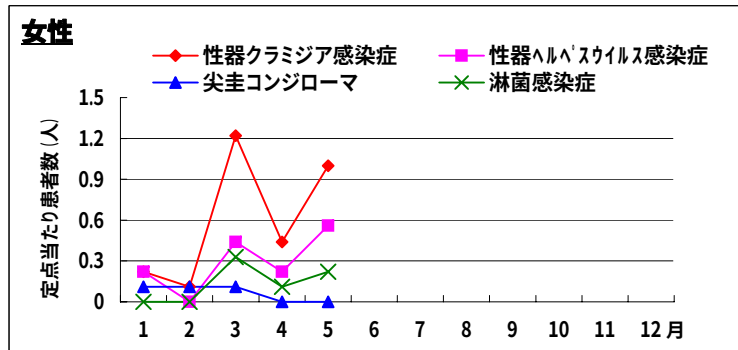
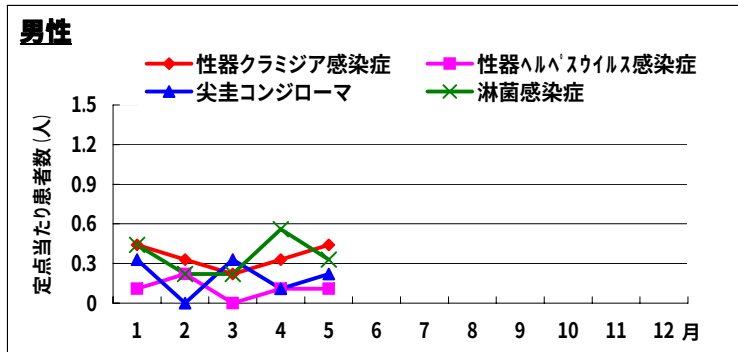
疾患名	区分	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	合 計
性器クラミジア感染症	罹患数	6	4	13	7	13								43
	定点当たり	0.67	0.44	1.44	0.78	1.44								4.77
性器ヘルペスウイルス感染症	罹患数	3	2	4	3	6								18
	定点当たり	0.33	0.22	0.44	0.33	0.67								1.99
尖圭コンジローマ	罹患数	4	1	4	1	2								12
	定点当たり	0.44	0.11	0.44	0.11	0.22								1.32
淋菌感染症	罹患数	4	2	5	6	5								22
	定点当たり	0.44	0.22	0.56	0.67	0.56								2.45
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	罹患数	48	41	44	55	64								252
	定点当たり	6.86	5.88	6.29	7.86	9.14								36.03
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	罹患数	0	2	2	1	7								12
	定点当たり	0	0.29	0.29	0.14	1.00								1.72
薬剤耐性緑膿菌感染症	罹患数	0	1	0	0	0								1
	定点当たり	0	0.14	0	0	0								0.14



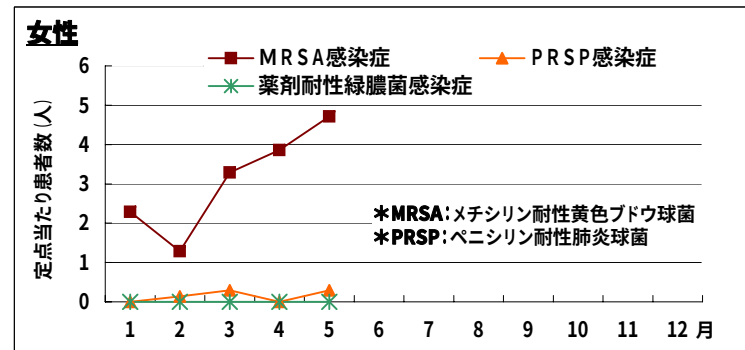
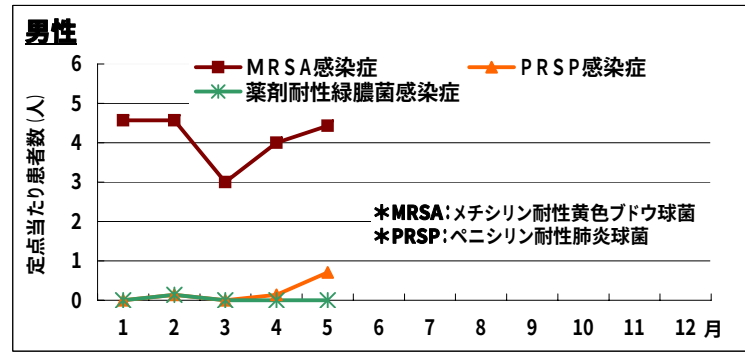
H21 〔 滋賀 〇 全国 〇 〕
 H22 〔 滋賀 〇 全国 〇 〕
 MRSA: メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
 PRSP: ペニシリン耐性肺炎球菌

性感染症定点および基幹定点における疾病別発生状況を先月と比較すると、淋菌感染症では先月よりやや減少していますが、その他の疾患では先月より増加しています。特に、PRSP感染症では急増し、長浜保健所管内からの報告が多くなっています。また、性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症および尖圭コンジローマでは、ほぼ先月の倍増となっています。薬剤耐性緑膿菌感染症の報告はありません。

性感染症定点における疾患別発生状況 (H22.5)



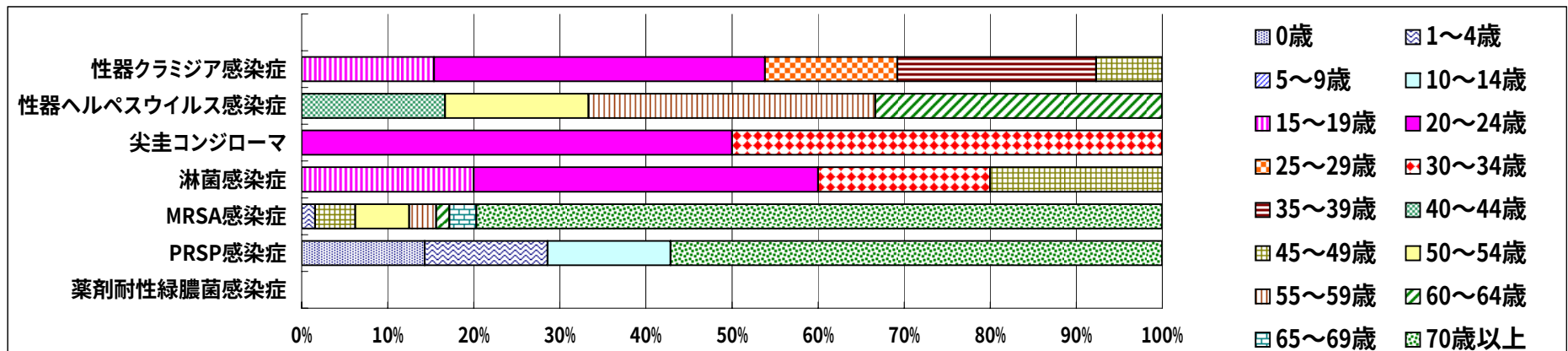
基幹定点における疾患別発生状況 (H22.5)



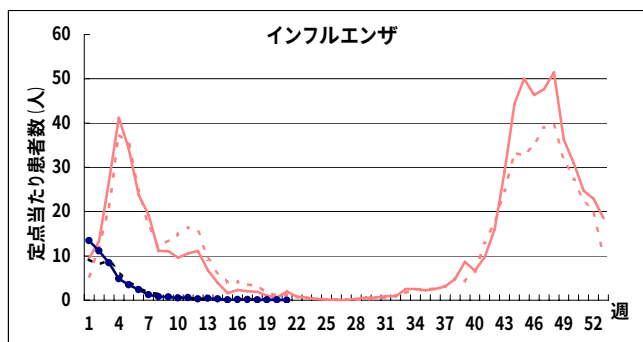
性感染症定点および基
幹定点における各疾患の
月別・性別発生状況は、
左記グラフのとおりで
す。男性では、淋菌感染
症および性器ヘルペスウ
イルス感染症以外の疾患
で先月より増加し、特に
PRSP感染症で急増してい
ます。女性では、尖圭コ
ンジローマ以外の疾患で
先月より増加していま
す。

また、各疾患の年齢別発生状況は下記グラフのとおりで、性器クラミジア感染症および淋菌感染症では、15～19歳・女性からの報告が多くなっています。

疾患別・年齢別発生状況 (H22.5)

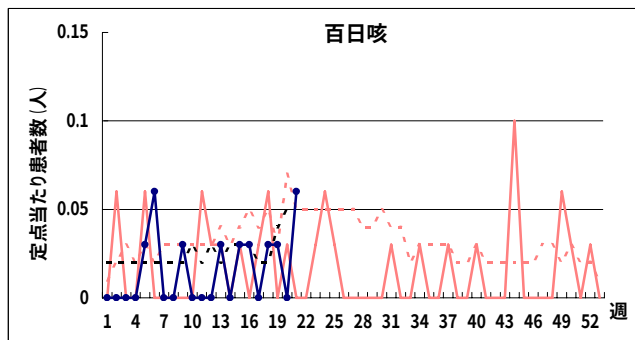
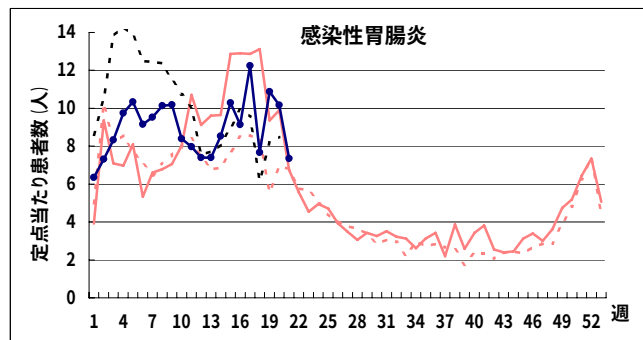
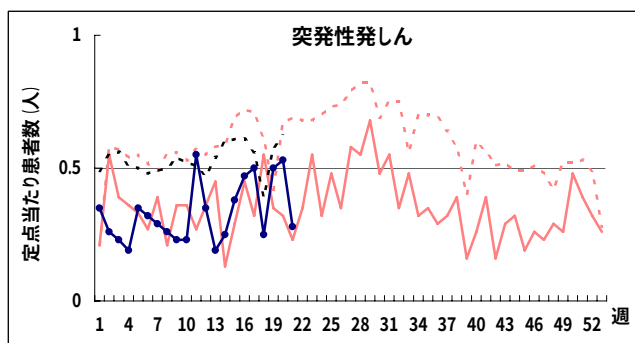
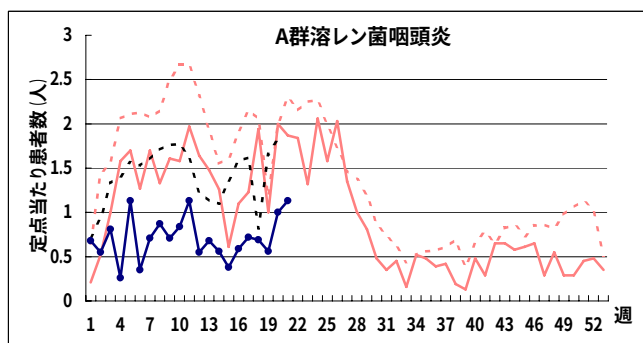
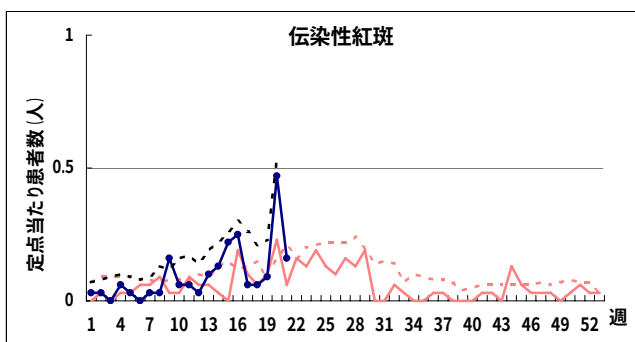
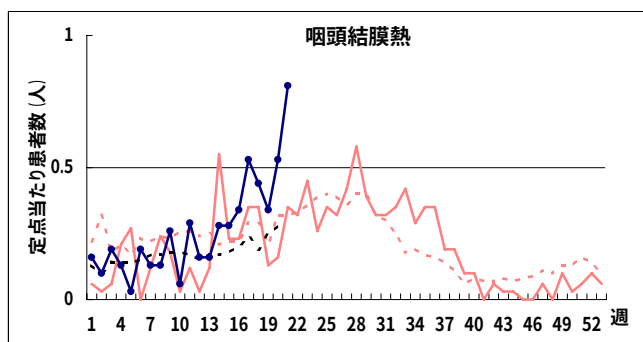
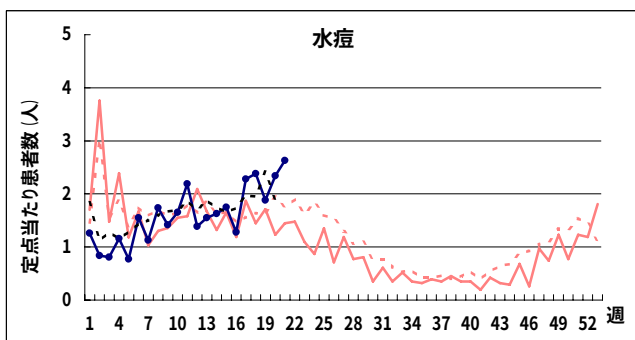
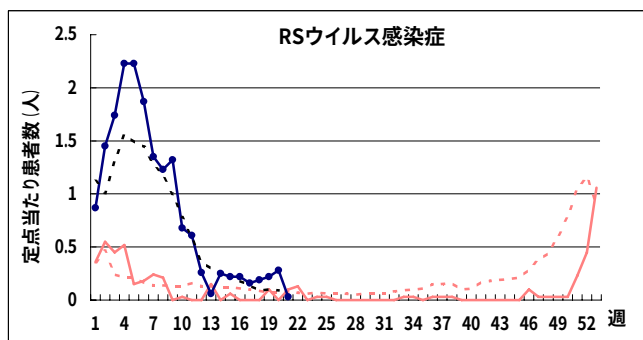


疾病別定点当たり患者数 (平成22年第 1～21 週、H22.1.4～H22.5.30)



H21 { 滋賀 (solid red line)
全国 (dotted red line)

H22 { 滋賀 (solid blue line with dots)
全国 (dotted blue line)



疾病別定点当たり患者数 (平成22年第 1～21 週、H22.1.4～H22.5.30)

